

ユニセフ写真展と講演会（奈良市会場*1）

“The Edge of Hope”（希望のきざし）

二人の写真家がとらえたロヒンギャ難民キャンプの子どもたち



写真家ドートン氏、マクファーレン氏が、2022年5月にロヒンギャ難民キャンプで撮影した作品を紹介します。写真によって彼らが訴えたいことは…。

また講演会では、写真に秘められた真実とその重要性をお伝えする予定です。

奈良市会場*1 開催内容と日時、場所

開催場所 奈良県立図書情報館

奈良市大安寺町西 1-1000 TEL
0742-34-2111

9:00~20:00 休館日9月4日(月)

写真展

期間 8月29日(火)~9月10日(日)

会場 2階セミナールーム前 (入場無料)

講演会

期間 8月29日(火) 13時~15時

会場 1階交流ホール (入場無料)

*1 葛城市では9月15日、16日に写真展などを別途企画されています。

- 主催/奈良県ユニセフ協会
- 共催/奈良県立図書情報館
- 後援/奈良県・奈良市

奈良県教育委員会・奈良市教育委員会

奈良新聞社・朝日新聞奈良総局・産経新聞社 毎日新聞奈良支局・読売新聞奈良支局 NHK 奈良放送局・奈良テレビ放送

会場案内図



- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停8番のりばから「県立図書情報館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約25分。
- JR奈良駅より
奈良交通東口バス停6番のりばから「県立図書情報館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約20分。
- 近鉄新大宮駅より
駅南口バス停から「四條大路南町行き(8系統)」に乗りし、県立図書情報館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号の柏木町交差点を東に折れ、一つ目の信号を左折。約700m先の左手側。
駐車スペース：普通車 311台。駐車料金は1時間までは無料、以降1時間毎に100円。

奈良県ユニセフ協会 〒630-8215 奈良市東向中町6番地 奈良県経済倶楽部ビル 404号室

事務所開所日 月~木 11時~16時 TEL 0742-25-3005 FAX 0742-25-3008

“The Edge of Hope” (希望のきざし)

講演会：日時 8月29日(火) 13時~15時

会場 1階交流ホール 定員
約50名

講演会では、二人が世界最大の難民キャンプで生活する人々をどのように撮影しているか。そして、どんな思いで撮影しているか。また二人が辿ってきた道なども交えてお話します。(同時通訳があります。)



Mr. Anthony Dawton



Mr. Jim McFarlane

アントニー・ドートン氏は、難民やカシミール、ガザ、シリア、ニジェール、レバノン等紛争地で暮らす人々と長きにわたり活動している写真家です。作品はカンヌのソニーワールドフォトグラフィーアワードでも紹介されました。「芸術は真の世界言語だ。国も人種も身分も問わない。私たちに気付かせ、希望を与えてくれる。」リチャード・カムラー1955年生まれ：イギリス在住

ジム・マクファーレン氏は、写真家として25年活動した後、現在はニジェール、ジョーダン、レバノン、ガザ、バングラデシュ、ロシアで撮影した作品をNGOに提供しています。作品はオーストラリア国立図書館で展示されており、カンヌのソニーワールドフォトグラフィーアワードでも紹介されました。「私は写真を通じて、伝えるすべを持たない人々の思いを代弁している。」ユージン・スミス
1955年生まれ：オーストラリア在住

※講演会は先着順で自由席です。参加を希望される場合は事前に奈良県ユニセフ協会までご連絡頂くとお席を確保させていただきます。